

編集後記

平成 20 年度は、前号のこの欄で紹介した高田正之、石田義明、神部順子、ザンピン、廣田有里に下記の新メンバーが加わり、本籍である情報文化学科の仕事と並行して情報研究所の業務に従事している。また、神部が学位（薬学博士）を取得するなど、メンバー各人がそれぞれの分野で活躍している。

本号は諸般の事情で冬の発行となったが、次号からはまた夏の発行を予定している。定期的にお読みいただいている方々には、この場を借りて不規則になった点をお詫びする。（高田）



玉田和恵 江戸川大学准教授

東京工業大学大学院社会理工学研究科人間行動システム専攻博士後期課程修了。博士（学術）。東京経営短期大学助手，講師，准教授を経て，2008年に江戸川大学に着任。プログラミング，コンピュータリテラシ，マルチメディア関連の授業科目を担当。教育工学を専門としており，ここ10年間ぐらい「情報モラル」の指導法を研究している。